

## 事業実績書

団体名	陶連合自治会
-----	--------

### 1 総括

第一次地域づくり計画の最終年度として、地域づくりの基本である地区民の交流や地域情報の発信のほか、地区のシンボルづくりに力を注ぎました。例えば、交流では三世代交流推進・ふれあい推進・活動グループ育成・道路環境美化運動等。情報発信では、複数機関で発行の広報誌を1冊に統合して、「まるごと陶」として読みやすく改善しました。今後は、地区民を総動員して策定した「第二次地域づくり計画」に基づいて、地区の課題解決に努力していきます。

### 2 事業内容

#### (1) 協議会運営

事業費	3, 663, 446円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長：1名 事務員：2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行うことができました。 (今後に向けて) より円滑な事務局運営を行うために、事務改善の努力を行います。

#### (2) 地域振興

事業名	陶づくりセミナー
事業費	30, 133円
事業概要	(実施内容) ①笑いヨガ②するーふーどらいふの「ふれあい楽笑講座」を開催しました。 (実施時期) 25年3月 (参加人数) 40人 (成果) 二つの講座を通して、新たな仲間ができました。 (評価) 参加者の意見や仲間づくりで、地域づくりにも協力が得られるようになります。 (今後に向けて) アンケートでは開催要望が多く、次年度以降に開催検討が必要です。 なお、来年度は高齢者対象の陶づくりセミナーの計画があります。

事業名	広報活動
事業費	323, 400円
事業概要	(実施内容) ①A4判12頁の広報誌「まるごと陶」を発行しました。 ②携帯サイトの内容を充実し定期的に更新しました。 (実施時期) ①②共に、24年4月から25年3月 (参加人数) ①360人 ②業者に委託 (成果) ①地区内の各家庭への配布のほか、地地区地域づくり協議会にも配布しました。 (評価) 陶連合自治会・陶地域交流センター・陶ふれあいセンターの3機関発行の広報誌を1冊に統合して、地区の情報が1冊に纏められ、地区民に喜ばれています。 山口県公民館連合会主催24年度公民館報コンクールで、最高賞を受賞しました。 (今後に向けて) 現状に甘んじず、読みやすく喜ばれる内容になるよう努力します。

事業名	ふれあい推進活動
事業費	537,724円
事業概要	<p>(実施内容) 実行委員会を結成し、「陶ふれあいまつり」を大々的に開催しました。          なお、「陶地区民運動会」も計画していましたが、雨天で中止しました。</p> <p>(実施時期) 平成24年11月</p> <p>(参加人数) 900人</p> <p>(成果) 地区内の各種団体による実行委員会方式での開催のため、地区民が多く集い          地区最大の行事が実現できました。安心・安全分野との合同イベントもできました。</p> <p>(評価) 地区民多数の参加があり、ふれあいづくりは十分図られました。          また、ナンブナインイベントによる他地区民とのふれあい交流も実現しました。</p> <p>(今後に向けて) まつり内容を、なお一層充実させて、ふれあいを推進させます。</p>

事業名	活動グループ育成
事業費	66,977円
事業概要	<p>(実施内容) 地区民を中心に活動グループを育成しました。</p> <p>(実施時期) ①ふれあい農園クラブ:周年 ②陶助人隊:平成24年10月～25年3月</p> <p>(参加人数) ①会員25人 ②隊員15人</p> <p>(成果) 全員又は班単位の活動で、ふれあいを深めることができました。          グループ内のふれあいだけでなく、まつりなど地区行事の応援ができました。</p> <p>(評価) ①菊作りと野菜づくりの基礎を習得し、次への意欲に繋げることができました。          ②結成期間が短く実績は乏しいが、どのように対応したらよいか、検討中です。</p> <p>(今後に向けて) ①畑地が拡大できたので、作物種を増やしていきます。②隊員の増員          と共に、地区団体の要望に応えられるように、組織を充実させます。</p>

事業名	陶地域づくり計画策定
事業費	174,942円
事業概要	<p>(実施内容) 第1次計画の評価、座談会、アンケートなどを基に、山口県立大学と共同で          検討会を開催して地区の課題とその解決方法を探りました。</p> <p>(実施時期) 平成24年5月～25年3月</p> <p>(参加人数) 1,700人(中学生以上参加、アンケート)</p> <p>(成果) 第2次地域づくり計画・福祉活動計画を策定し、パンフレットを作成しました。</p> <p>(評価) 地区の課題、目指す具体的将来像、地区主体で取組む内容が整理できました。</p> <p>(今後に向けて) 25～29年の今後5年間は、この地域づくり計画書に従い推進します。</p>

### (3) 地域福祉

事業名	地域福祉講座
事業費	36,852円
事業概要	<p>(実施内容) 専門の講師を招いて、講座を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成24年9月</p> <p>(参加人数) 60人</p> <p>(成果) 福祉における自分と地域のあり方について、基礎知識を理解しました。</p> <p>(評価) 地区福祉について、考えが十分でないことに気付かされました。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き、講座や研修会を開催します。</p>

事業名	子育てネットワークづくり
事業費	80,000円
事業概要	(実施内容) ①放課後の学童保育②未就園児子育ての両グループを支援しました。 (実施時期) ①平成24年5～6月、10月～25年1月、②平成24年4月～25年3月 (参加人数) ①延べ55人、②延べ210人 (成果) ①38回で延べ55人の児童を保育しました。②13回の活動を実施しました。 (評価) ①保育希望日と人数予測が困難で、苦慮しています。②活動は活発です。 (今後に向けて) ②は、引き続き保護者に説明を重ね利用増加を図ります。

事業名	三世代交流推進
事業費	54,111円
事業概要	(実施内容) 複数の団体で合同イベント(昔の遊びや風習)を開催しました。 (実施時期) 平成24年6月、25年1月 (参加人数) ①陶小ふれあい広場260人 ②新春ふれあい広場50人 (成果) 小学校、PTA、子ども会、老人クラブ間の交流が深まりました。 (評価) ①参観日実施で、多数の世代間参加者がありました。 (今後に向けて) ①は今後も参観日に継続します。②も工夫を重ね継続します。

事業名	高齢者の生きがいづくり
事業費	28,880円
事業概要	(実施内容) 陶老人クラブと共催で学習会(西京大学)を開催しました。 (実施時期) 平成24年8月 (参加人数) 100人 (成果) 講座で健康相談、血圧測定、検尿を受け自分の健康状態の把握ができました。 (評価) 共同開催により、老人クラブ単独開催時よりも参加者が倍増しました。 (今後に向けて) 今後も、老人クラブと共同開催を継続します。

#### (4)安心・安全

事業名	自主防災対策
事業費	89,552円
事業概要	(実施内容) 災害の防止や減少のため、①防災用品の充実と②炊き出し訓練を実施しました。 (実施時期) 平成24年11月 (参加人数) 500人 (成果) ①土のうづくり用具を整えました。②500杯の豚汁炊き出しができました。 (評価) 炊き出しは、ふれあいまつり時に開催したことで、大勢の防災意識が高まりました。 (今後に向けて) 次年度は、ぜひ自主防災組織の立ち上げに取り組みます。

事業名	子ども見守り活動
事業費	27,500円
事業概要	(実施内容) 各種団体と協力し、学童下校時の巡回パトロールと立哨を実施しました。 (実施時期) 平成24年5月～25年3月(55回) (参加人数) 220人 (成果) 異常者の出現阻止や児童の交通安全指導ができました。 (評価) 2ヶ所の立哨を追加したことにより、一層の交通安全指導ができました。 (今後に向けて) 今後も児童の安全を守るため、活動を充実させながら継続します。

事業名	交通安全、交通マナーアップ
事業費	240,535円
事業概要	(実施内容) 四季の交通安全期間中にマナーアップ幟立て及び巡回放送(9月のみ)を実施し、標語やポスターの募集を行い、交通安全の啓発に努めました。 (実施時期) 平成24年4月、7月、9月、12月～1月 (参加人数) 50人 (成果) 交通安全の意識が高まり、交通安全が図られました。 (評価) これまでの啓発用幟立てに、巡回放送を加えたことで安全啓発が充実しました。 (今後に向けて) 今年度は標語やポスターの応募が少なかったため、次年度は積極的に募集します。巡回放送は、毎回の交通安全運動で実施する予定です。

事業名	反射鏡設置・修復
事業費	145,000円
事業概要	(実施内容) 交通安全対策として、反射鏡を設置しました。 (実施時期) 平成25年1月～3月 (参加人数) 業者に委託 (成果) 要望が出ていた地区内4ヶ所(4集落自治会)に、新しく反射鏡を設置しました。 (評価) 危険個所の反射鏡が充実し、交通安全が講じられました。 (今後に向けて) 地区内の必要箇所を調査して、今後も継続します。

#### (5) 地域個性創出

事業名	ふるさと再発見
事業費	121,091円
事業概要	(実施内容) ①陶のキャラクターとして、デザイン画と名称を募集し決定しました。 ②陶を表現する四季の写真の募集と、陶の懐かしい写真を収集しました。 (実施時期) 周年 (参加人数) 55人 (成果) ①マスコット「すえっきい」のデザインと愛称(ドッキー、スッキー)も決まりました。 併せて、チェーンソーアートで大きな一對のマスコットが完成しました。 (評価) ①はシールを就園児や学童などに配布し喜ばれました。②応募が少なかった。 (今後に向けて) キャラクターをもっと活用し 地区内外へ大いに「陶」を広報します。

事業名	地元文化育成
事業費	121,450円
事業概要	(実施内容) 地元音楽愛好会主体の演奏会(music陶来楽夢)を開催しました。 (実施時期) 平成24年11月(陶ふれあいまつり前夜祭) (参加人数) 170人 (成果) 地元アーティストが新たに5組も出演したため、会は大いに盛り上がりました。 (評価) 聴衆の年代は広がりましたが、期待した以上には人数は増えませんでした。 (今後に向けて) 今後も定期開催し、徐々に発表ジャンルを広げていきます。

事業名	ふるさと大学
事業費	100,841円
事業概要	(実施内容) 陶地区及び関連地域の歴史や文化を学ぶため、講座を4回開催しました。 (実施時期) 平成24年6月、10月、12月、25年2月 (参加人数) 100人 (成果) 地元と隣接地との歴史関係や方言の由来などを学ぶことができました。 (評価) 若い年代の参加者がほとんど無いことが残念です。 (今後に向けて) 講座の内容を検討することや参加者の増員を図ることが必要です。

事業名	文化財保護
事業費	21, 894円
事業概要	(実施内容) 国指定の陶陶窯跡周辺の環境美化活動を実施しました。 (実施時期) 平成24年9月 (参加人数) 15人 (成果) 文化財の周辺がきれいに整備できました。 (評価) 文化財を保護する大切さが周知されてきました。 (今後に向けて) 陶のシンボリック的史跡であり、今後も末永く継続します。

(6)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	499, 000円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物の里道を舗装しました。 (実施時期) 平成25年 1月～3月 (参加人数) 業者に委託 (成果) 損傷が大きい里道を1ヶ所舗装整備しました。 (評価) 通行が円滑になり、関係者に喜ばれました。 (今後に向けて) 要望が多いので、今後も状態を調べて対応していきたいと思います。

事業名	土木工事(単市土地改良)
事業費	2, 902, 000円
事業概要	(実施内容) 単市土地改良の農水路を整備しました。 (実施時期) 平成24年8月～平成25年3月 (参加人数) 業者に委託 (成果) 流れが悪い農業用水路4ヶ所を整備しました。 (評価) 用水の漏水を防ぎ、円滑に流れるようになりました。 (今後に向けて) 要望が多いので、随時対応していきます。

事業名	法定外公共物補修
事業費	50, 000円
事業概要	(実施内容) 簡易舗装用の原材料を支給し、里道整備を行いました。 (実施時期) 平成25年2月 (参加人数) 10人 (成果) 損傷していた簡易舗装の里道1ヶ所を整備することができました。 (評価) 通行が円滑になり、関係者に喜ばれました。 (今後に向けて) 今後も、小規模補修に必要な原材料要望に対応していきます。

事業名	道路環境美化運動
事業費	191, 476円
事業概要	(実施内容) 地区全体で、国道・県道周辺や通学路の環境美化活動を行いました。 (実施時期) 平成24年7月、11月、25年2月 (参加人数) 685人 (成果) 道路の環境美化作業を、広範囲に3回実施しました。 (評価) 地区の美化活動だけでなく、老若男女の地区民交流もできました。 (今後に向けて) この事業は、陶地域づくりの原動力でもあり、今後も継続していきます。

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。

